

皆さまこんにちは！新型コロナの位置付けが5類感染症になり、街中では観光客も増え、マスクを外している人も多くなってきました。医療・介護の現場では引き続き感染対策が求められておりますが、コロナ禍を経て改めて連携の必要性を感じています。今回は、当センターが作成した「奈良市在宅つながりMAP」と、病院、包括支援センターを紹介します。

「奈良市在宅つながりMAP」をご活用ください

医療や介護が必要になつても、「住み慣れた我が家でいつまでも過ごしたい」という思いに寄り添うために、支援する側のネットワークはとても大切です。当センターでは「近くで訪問診療している診療所を教えてほしい」「入れ歯が合わないので訪問歯科に相談したい」「24時間対応の訪問看護ステーションと連携したい」等のご相談を多くいただきます。そこで在宅医療・介護に携わっている事業所の協力をいただき、「奈良市在宅つながりMAP」を作成しました。患者・利用者さま等から相談を受けた際に医療や介護の専門職の皆さまの情報として、また円滑な連携を図る一助としてご活用ください。



奈良市在宅つながりマップ一覧

医療機関名	住所 電話番号	日常の療養支援	中心静脈栄養	褥瘡処置	人工呼吸器	癌の疼痛管理	看取り
1 ○○クリニック		○				○	
2 △△診療所		○	○		○	○	
3 □□医院		○					



対応可能な項目(日常の療養支援、褥瘡処置、看取り等)が一覧になっている♪



近くにどんな事業所があるか地図で確認できる♪



掲載内容

- ☆ 往診・訪問診療可能な医療機関
(連絡可能な曜日・時間、可能な処置や状態等)
- ☆ 往診・訪問診療可能な歯科診療所
(連絡可能な曜日・時間)
- ☆ 病院(往診・訪問診療患者の入院相談窓口)
- ☆ 奈良市薬剤師会・在宅薬局支援センター
- ☆ 訪問看護ステーション(対応可能な看護処置等)
- ☆ 地域包括支援センター

※ このマップは市民の方にお渡しするものではなく、専門職の方に活用して頂くものとして作成しています。

※ マップには同意を頂いている医療機関・事業所のみを掲載しています。

※ マップをご入用の方は当センター(0742-33-5244)までお問い合わせください。



7月10日(月) MCSによる第7回災害模擬訓練を実施します



奈良県いっせい地震行動訓練(NARA SHAKE OUT)と同日に行います。

← NARA SHAKE OUTについては、こちらをごらんください。



是非ご参加ください♪

介護事業所のBCP(感染症や災害が発生しても必要な介護サービスが安定的、継続的に提供されること・持続可能な事業計画)策定の3年間の経過措置期間が終わり、2024年4月から義務化になります。

災害時、電話が繋がらなくてもMCSは繋がった！という事例がありました。情報共有の一つのツールとして「奈良あんしんネット」には是非ご登録ください。詳細は当センターまでお問い合わせください。

病院紹介コーナー

国立病院機構

奈良医療センター



国立病院機構奈良医療センターは、「面倒見のいい病院」として患者さまに寄り添った医療の提供を目指しています。当院では内科・呼吸器内科、脳神経内科、小児科・小児神経科、外科、整形外科、脳神経外科、ペインクリニック外科、耳鼻咽喉科の診療を行っています。

地域医療連携室は現在3つの部門で構成されており、それぞれの役割を紹介いたします。

★地域医療連携

地域の病院・診療所からご紹介いただいた各診療科の診察予約、他院からの転院調整を行っています。救急患者が迅速・安全に受診・入院ができるよう、受け入れ窓口としての機能も持っています。また、退院後の生活に向けて退院支援看護師・メディカルソーシャルワーカーが多職種と連携し、必要なケアが自宅や地域で受けられるように支援します。ご自宅への退院が難しい場合は、患者さまの状態に合わせて転院や施設への入所調整も行っています。

★入院支援センター

患者さまが安心して入院していただけるように、入院前に地域医療連携室のスタッフが患者さま・家族と面談を行います。入院後の治療や入院生活に必要な説明を行うと共に、患者さまに合わせてお話を聞かせていただき入院の支援を行っています。

★訪問看護

昨年度より訪問看護を開始しました。当院の訪問看護担当看護師が医師の指示のもと患者さまの状態に合わせてご自宅に訪問し、ケアを提供しています。



信頼される病院を目指し、スタッフ一丸となって患者さまの目線で業務に邁進します。
今後ともよろしくお願ひいたします。

包括紹介コーナー 奈良市二名地域包括支援センター



奈良市西部地域は大阪府のベッドタウンとしての機能をもった街であり、二名地域包括支援センターは、奈良市西部の学園前駅北側、富雄駅北側を中心とした鶴舞・青和・二名・富雄北小学校区を担当しております。一戸建てとマンションが混在して形成されており、高齢化率は奈良市平均に比べて少し低く、若い世代の方々もマンションを中心にお住まいです。また、UR都市機構の大規模団地を中心に一人暮らし高齢者が多くお住まいであることも特色となっています。

当センターでは、昨年度より多様化する相談に対応するため、障がい分野や児童分野の専門機関と新たにネットワークを構築し、多課題ケースに対してスムーズに対応できる仕組みを構築しました。

また、介護予防分野においては地域の皆さんと協働し、あらたな自主グループ立ち上げを積極的に行っております。認知症関連においては、ご本人の意向にそった取り組みを地域のケアマネジャーさんと共に実現するべく取り組んでおります。そして、認知症サポートー養成講座を受講された方向けにステップアップ講座を開催し、実際に認知症の方への支援ボランティアとして活躍できるよう取り組んでおります。

これからも多様化するご相談に対して適切にスムーズなご支援ができるよう引き続き取り組んでまいります。

